

# B. 水の風景・水資源

この分野は、「水」に関わる要素のうち、水に関する風景、すなわち川、池、水田などの保全および水の資源としての湧水、雨水などを対象としています。

こんな環境や社会にしたい！！



環境まちづくりビジョン

### 【水風景】

川・池・水田など豊かな水風景が  
歩いていける所にある

### 【雨水・湧水】

雨水や湧き水など貴重な水資源を  
大切に暮らしている



## 環境指標と数値目標

(詳細は資料編参照)

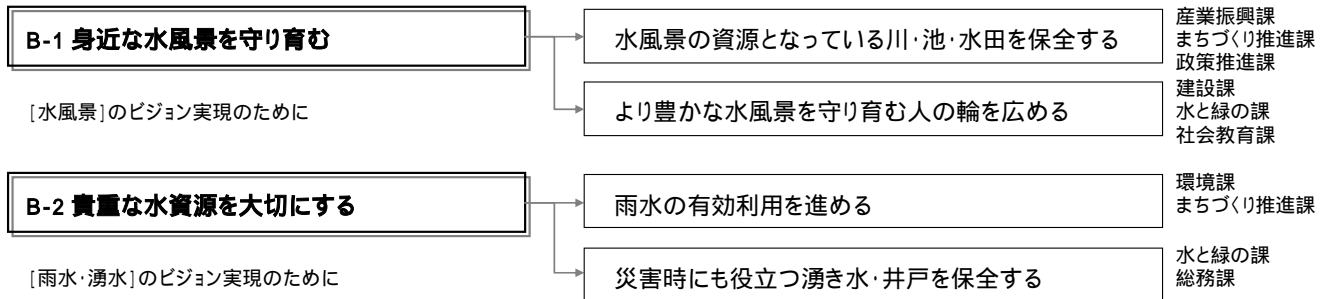
No.	指標名	現状値 [ H.14 ]		短期目標 [ H.20 ]	長期目標 [ H.35 ]
B 1	ため池の数	4	6	箇所	現状維持をめざす
B 2	雨水タンク・浄化槽転用補助数	—		世帯	100
					400

[ 検討・把握する環境指標 ] 湧水の数、流域での浸水面積



## 環境まちづくりプログラム

### 施策の体系



#### B-1 身近な水風景を守り育む

日進の市域は丸い葉っぱの形をしており、天白川とその支流が葉脈のように流れています。川の周辺には田園風景が広がり、それを支えるため池も点在しています。こうした身近な水風景が保全されるように守り育てていきます。

[施策メニュー]

ため池保全計画の実現、保全場所の優先順位決め、ため池の公園化の推進、川・池・水田の地域ごとの適正量の調査（市民参加による地区まちづくり計画の策定と実施）  
休耕田の解消・景観作物栽培などの有効利用、水風景保全アドバイザーの養成、日進水風景写真コンテストの開催、お散歩マップの作成、川のアダプトプログラム制度の実施、ドロンコまつり・池殺生<sup>18</sup>など水田やため池を残したいと思えるイベントづくり

#### B-2 貴重な水資源を大切にす

日進には、飲むことのできる湧き水があります。また、地下水や雨水を有効に利用している方もいます。上水に頼らないこうした水資源は防災上もその価値が再認識されています。こうした水資源を大切に使うような取組を進めていきます。

[施策メニュー]

雨水の利用方法・お得度のPR、雨水タンク購入補助、雨水浸透ます<sup>19</sup>の設置推進  
保全地区指定規制など水源域の保全、水源域での土壌汚染の防止、飲める日進の水ブランドのPR、地域で井戸水を共有活用する仕組みづくり、井戸湧水マップの作成

<sup>18</sup> ため池の管理として、ため池の水を定期的に抜く際に、泥んこになって魚を取る地域の行事。

<sup>19</sup> 底や側面に穴の開いたますのこと。雨水の流出を抑え、浸水被害を軽減する。